

電源立地地域対策交付金により造成した基金の公表

平成31年3月末現在

基金の名称	電源立地地域対策交付金基金 (垂水市観光施設整備基金造成事業)
平成30年度基金造成額(交付金相当額)	4,600,000円
平成30年度末額(交付金相当額)	23,007,037円
基金事業の概要	平成28年度～平成30年度にかけて整備を予定している観光施設の整備に供する事業費を基金として平成25年度～平成30年度にかけて造成する。
基金処分期間	平成31年度
基金事業の目標	垂水市南部へ新たに整備を予定している「南の拠点」は、市内観光の周遊性に向けた観光メニュー開発やプロモーションを行い、さらなる観光振興を図る事業であり、エリアの一部に道の駅としての「休憩施設」、「地域の連携機能」、「情報発信機能」をもつものである。また、地域交流施設では、6次化を推進する1次産品の生産者、2次加工業者、さらには、販売拠点をもち、商品を自ら企画し販売する流通と小売の市場価値を考慮した、チャレンジショップのプログラムを構築・運用することにより、交流人口の増加による観光振興や地域活性化に繋がり、地域住民の福祉の向上を図り、もって発電用施設の設置及び運転の円滑化に資することを目的とする。